

[GX/グリーントランスフォーメーション調査企画] 脱炭素の仕組み「クレジット・電力証書・ラベリング・イニシアチブ」 に関する調査

2022年12月21日 アックスタイムズ株式会社

調査報告書

Copyright 2022 axetimes Ltd. All Rights Reserved.



脱炭素の仕組み「クレジット・電力証書・ラベリング・イニシアチブ」に関する調査

脱炭素を促す「クレジット・電力証書・ラベリング制度」の網羅的な内容、多様な「イニシアチブ」とトレンド、日本の政策を整理しました。

GX推進に関連する仕組みについて、この一冊で体系的な理解を深められます。

脱炭素の仕組みを体系的に理解するための制度情報を整理



- 脱炭素は世界主要国の首脳が合意した取り組みで、次のマーケット テーマとなっています。
- その脱炭素の仕組みを創り出しているのが、クレジットや電力証書、 ラベリング、イニシアチブといった制度です。
- クレジットは経済的価値を認識させ、電力証書は再工ネへの取り組みを想起させ、ラベリングは消費者からの信頼を生み出し、イニシアチブは企業の取り組みを評価します。
- ◆ 本調査はGXビジネスへの参画を検討されている企業様向けに、「クレジット・電力証書・ラベリング」や「イニシアチブ」などの制度の体系的な理解を高める情報を提供することを目的に実施しました。

本レポートから得られる内容

- 脱炭素を促すクレジット・電力証書・ラベリング制度の網羅的な内容
- 多様なイニシアチブとトレンド
- 日本の取り組みについて

こうした方にオススメ

- 脱炭素を促すクレジット・電力証書・ラベリング制度の網羅的な内容
- 多様なイニシアチブとトレンド
- 日本の取り組みについて

目次

[クレジット・電力証書・ラベリング編]	
1. 脱炭素・低環境負荷を示すクレジット・電力証書・ラベリング	
2. クレジットの種類・取引方式	
(種類:公益クレジット(国連、二カ国間、地域内、国内制度)/ボランタリークレジット)	
(取引方式:ベースライン・アンド・クレジット方式/キャップ&トレード方式)	
3. 主要クレジット・電力証書(国内・海外)	
(クレジット分類:ベースライン・アンド・クレジット方式/キャップ&トレード方式)	
4. クレジット・電力証書の比較表(国内)	
4-1. グリーン電力証書	
4-2. J-クレジット	
4-3. 非化石証書	
5. 電力証書の比較表 (海外)	<u> </u>
5-1. GO (Guarantee of Origin)	
5-2. REC (Renewable Energy Certificate)	
5-3. I-REC (International Renewable Energy Certificate)	
6. 京都メカニズム(AAU/RMU/ERU/CER)	
7. 京都メカニズム(共同実施/クリーン開発メカニズム/排出量取引)	
8. ボランタリークレジットとは	
9. VCS・GS・ACR・CAR比較表	
10. ラベリングとは	
11. ラベリングとクレジットの比較	
12. ラベリング比較表(Green-e Energy/EKOenergy/EU Eco-label)	2:

[イニシアチブ編]	22
13. イニシアチブとは	23
14. イニシアチブの変遷	24
15. ニシアチブ比較表	25
・国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)	25
・GRIフレームワーク(Global Reporting Initiative)	25
・CDPフレームワーク(Carbon Disclosure Project)	25
 MDGs (Millennium Development Goals) 	26
・CDSBフレームワーク(Climate Disclosure Standards Board)	26
・IIRCフレームワーク(International Integrated Reporting Council)	26
・SASBスタンダード(Sustainability Accounting Standards Board)	27
・GHGプロトコル(Greenhouse Gas)	27
· RE100(Renewable Energy 100%)	27
 SBT (Science Based Targets) 	28
 SDGs (Sustainable Development Goals) 	28
 TCFD (Task Force on Climate-related Financial Disclosures) 	28
· JCI(Japan Climate Initiative)	
 SPI (Sustainable Product Legislative Initiative) 	

[日本政府の施策集]		- 30
16. 政府による宣言		- 31
・2030年目標		
・2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略		
17. 政府による政策 - 政府主体 -		- 32
・RE100の推進		
・夏季の省エネルギーの取組について		
・GXリーグ		
18. 政府による政策 -家庭などへの呼びかけ-		- 33
· COOL CHOICE		
・ゼロカーボン・ドライブ		
・サステナブル・ファッション		
・ゼロカーボンアクション30		
19. 政府による政策 - 地域や企業に対しての施策-		- 34
・地球温暖化対策のための税	・地域脱炭素ロードマップ	
・金融のグリーン化推進事業	・脱炭素先行地域を作る	
・エネルギー対策特別会計を活用した再エネ・省エネ導入推進	・脱炭素の基盤となる重点対策の全国実施	
・ビヨンド・ゼロを目標とする気候変動問題の解決に向けた3つのアプローチ	・カーボンニュートラルに向けた投資促進税制	
・みどり食料システム戦略	・自動車の電動化推進	
・グリーンイノベーション基金事業	・再生可能エネルギー特別措置法の改正	
・ゼロカーボンシティ実現に向けた地域の気候変動対策基盤整備事業	・エネルギーの使用の合理化等に関する法律の一部改正	
・トランジション・ファイナンス基本指針	・脱炭素化支援機構の設立	=140=
・地球温暖化対策推進法の一部改正		計40頁

調査テーマ

脱炭素の仕組み「クレジット・電力証書・ラベリング・イニシアチブ」に関する調査

調査概要

調査目的|脱炭素の仕組みを体系的に理解するための制度情報等の提供

調査対象 | クレジット、電力証書、ラベリング、イニシアチブ、政府施策

調査範囲|国内および海外

調査手法|業界ヒアリングおよび公開情報調査をベースに専門市場調査員が整理・分析

調査期間 | 2022年6月~2022年12月

調査実施|アックスタイムズ株式会社

制作チーム

|担 当|

アックスタイムズ株式会社 新時代エネルギー・脱炭素テック担当



|略 歴|

主に国内外のエネルギー・脱炭素領域の調査を実施。再エネ・省エネ・蓄エネ、電力システム改革・ガスシステム改革、脱炭素・SDGsなどのテーマについて、数々の調査を実施。デバイスレベルからエネルギー事業者、政策まで、エネルギーと脱炭素周りの領域を範疇としています。

|実 績|(公開可能な実績の一部を掲載)

戸建住宅の設備・エネルギー及び太陽光発電・蓄電池の利用実態に関する調査

[米国版調査] カーボンニュートラル政策の取り組み実態と将来展望 ※ 制作中 (2022/12/21時点)

[欧州版調査] カーボンニュートラル政策の取り組み実態と将来展望 ※ 制作中 (2022/12/21時点)

[中国版調査] カーボンニュートラル政策の取り組み実態と将来展望 ※ 制作中 (2022/12/21時点)

商品概要

脱炭素の仕組み「クレジット・電力証書・ラベリング・イニシアチブ」に関する調査

[発刊日]

2022年12月21日

[体 裁]

PDF_Slide16:9_40pages

「税込価格]

事業所ライセンス版 PDF 55,000円

企業ライセンス版 PDF 82,500円

[お申込み方法]

商品紹介サイトのWEBフォームまたは申込書のメール添付(PDF)

にてお受けしております

[特記事項]

- ・ お申し込みは、商品紹介サイトのWEBフォームまたは申込書のメール添付(PDF)にてご連絡ください。
- お見積書・ご納品書などが必要な際は、お問い合わせください。
- 購入検討にあたり、レポート内容の確認をご希望の方は「オンライン会議」にて対応いたします。(無料)
- 本商品は法人・機関様向けのみに販売しております。個人の方のお申し込みはお受けできません。
- ・ 商品PDFはダウンロードサイトまたはメール添付にてご納品します。
- ・ 通常、3営業日以内のご納品となります。お急ぎの際は当日・翌日対応も可能ですので、通信欄にてお知らせください。
- ・ お支払いは請求書払いにてお願いしております。

ご担当者様へ

GX(グリーントランスフォーメーション)の流れは加速し、国連や地域、国の取り組みは、民間レベルへの広がりつつあります。数年後の脱炭素ビジネス時代を見据えて、制度の仕組み理解向上やビジネス機会の想起などにお役立てください。

3. 主要クレジット・電力証書(国内・海外)



5. 電力証書の比較表 (海外)





脱炭素の仕組み「クレジット・電力証書・ラベリング・イニシアチブ」に関する調査

[発注先]

アックスタイムズ株式会社

〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町4丁目2番12号 野村不動産御堂筋本町ビル8F

TEL 050-3555-6200

「商品内容」商品をご選択ください(□にチェック)

- □ 事業所ライセンス版 PDF 55,000円
- □ 企業ライセンス版 PDF 82,500円

[お申込みに関するアックスタイムズからのご案内]

必要事項をご記入の上、PDFを添付して送信先へお申し込みください。 アックスタイムズにて確認後、営業日における一両日中に、必ず受領のご連絡 をいたします。

連絡がない場合につきましては、送信エラーの可能性が御座いますので、電話にてお問い合わせください。

なおPDF以外のファイル形式の添付メールは受領できません。本方式以外でのお申し込みをご希望の場合、商品紹介サイトのWEBフォームをご利用ください。また個人情報保護方針につきましては、以下のURLにてご参照ください。https://axetimes.com/privacy-policy/

[発注元] 項目に沿ってご記入ください

発注日		年	月	日		
企業名						
ご部署名						
ご芳名						
所在地	₹					
お電話番号						
e-mail						
お支払い規定	[〕日締	め [] 日払い		
お支払い予定日		年	月	日		
通信欄						